

東北大学大学院医学系研究科医科学専攻博士課程（医学履修課程） 基礎研究医プログラム特別選抜学生募集要項

東北大学では、基礎医学に意欲があり、基礎医学系の大学院に入学する医師を対象に、臨床研修と基礎医学を両立するための基礎研究医プログラムを令和4年度より実施しています。

本プログラムは大学病院を基幹型臨床研修病院としたローテート研修プログラムであり、医師としての最初の研修を、大学院に入学し、基礎医学系分野に所属して研究を行いながら、高度の医療を担う大学病院と長年連携して研修を行ってきた地域の関連病院である協力病院等で臨床研修を行うプログラムとなっています。卒後臨床研修を大学院教育（研究者養成）に至る過程の一部と位置づけて実施します。

○基礎研究医プログラム

基礎医学系分野での研究期間は、2年目に16週～24週（4-6ヵ月）です。

必修科	内 科	24 週（6 ヶ月）以上	原則 1 年目
	救急部門	12 週（3 ヶ月）以上	
	地域医療	4-8 週（1-2 ヶ月）	原則 2 年目
	小児科	4 週（1 ヶ月）以上	
	産婦人科	4 週（1 ヶ月）以上	
	外 科	4 週（1 ヶ月）以上	
	精神科	4 週（1 ヶ月）以上	
	一般外来	4 週（1 ヶ月）以上	原則 2 年目
	基礎研究	16-24 週（4-6 ヶ月）	2 年目
自由選択科	最大 24 週（6 ヶ月、地域医療と一般外来研修を同時期に研修した場合）		

※大学病院のほか臨床研修協力病院・施設でもローテート可能

○スケジュール例

	週	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年 目	研修分野	内科必修 24週(6ヵ月)						救急必修 8週(2ヵ月)		必修科 (外科・小児科・産婦人科・精神科) 16週(4ヵ月)			
	研修先	<本院・内科研修可能な協力病院・協力施設>						<本院・協力病院>		<本院・協力病院・協力施設>			
	週	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2 年 目	研修分野	救急必修 4週(1ヵ月)	地域医療・ 一般外来 4-8週(1-2ヵ月)		自由選択 12-24週(3-6ヵ月)				基礎研究 16-24週(4-6ヵ月)				
	研修先	<本院・ 協力病院>	<協力病院・ 協力施設>		<本院・協力病院・協力施設>				<基礎医学系分野>				

※1年目の4・6月は必ず大学病院で研修します。

※1・2週(4月前半)は院内でのオリエンテーション期間につき研修日数には含まれないため、研修日数不足の診療科がある場合、その診療科は自由選択期間に割り当てることとします。

※プログラム開始時に、所属する基礎医学系の教室を決定し、オリエンテーションに参加します。

※基礎医学分野での研究を開始する前に、臨床研修の到達目標の到達度評価を行います。

※各基礎医学系の教室では、学会発表の機会があります。

※臨床研修後、4年以内を目処に、作成した基礎医学の論文(投稿済みのもの)を本院医師臨床研修管理委員会に提出する必要があります。

1. 募集人員 2名

2. 募集する講座及び分野等

本プログラムにおいて募集する専門分野は、以下の講座及び分野等です。

各分野等の研究テーマは、東北大学大学院医学系研究科ウェブサイトの「分野一覧」を参照してください。

分野一覧 <https://www.med.tohoku.ac.jp/laboratory/index>

専	講 座	分 野
医 科 学 専 攻	細胞生物学	放射線生物学, 器官解剖学, 細胞組織学, 分子代謝生理学, 生物化学
	生体機能学	医化学, 細胞生理学, 生体システム生理学, 分子薬理学, 機能薬理学
	病理病態学	病態病理学, 病理診断学, 微生物学, 免疫学
	創成応用医学研究センター	細胞増殖制御, 分子病態治療学, 細胞治療, 移植再生医学, 神経化学, 病態神経学

	環境遺伝医学総合研究センター	情報遺伝学、分子疫学、発達環境医学、母児医科学
医 科 学 専 攻	加齢医学研究所	遺伝子発現制御、基礎加齢研究、心臓病電子医学、分子腫瘍学研究、腫瘍生物学、神経機能情報研究、応用脳科学研究、人間脳科学研究
	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	サイクロトロン核医学講座
	医工学連携講座	病態液性制御学
	災害科学国際研究所	災害公衆衛生学
	東北メディカル・メガバンク機構	画像統計学、地域口腔健康科学、個別化予防・疫学、ゲノム予防医学、バイオマーカー探求、遺伝疫学研究支援
	医用イメージング研究	
障 害 科 学	機能医科学	運動学
公 衆 衛 生	情報健康医学	公衆衛生学、医学情報学
	公共健康医学	医療管理学、環境医学、法医学、医療倫理学

3. 専 攻 医科学専攻

4. 出願資格

- ① 東北大学病院で初期研修，ならびに東北大学大学院医学系研究科で基礎医学研究を行うことを希望し，基礎研究医プログラム選考試験に合格した者
 - ② 別冊の「学生募集要項医科学専攻博士課程（医学履修課程）」出願資格のとおり
- 【重要】出願予定者は，受験について，事前に志望分野の指導教授に連絡し，了承を得てください。

5. 出願手続等

本プログラムの特別選抜に係る出願手続，選考方法，試験場，合格発表及び入学手続の詳細は，別冊の「学生募集要項医科学専攻博士課程（医学履修課程）」のとおりですが，The Admissions Office（以降は”TAO”と表記）による出願時には，学生募集要項記載の出願書類のほかに，**基礎研究医プログラム選考結果が分かるものをPDF又は画像データに変換し，TAOの出願登録サイトでアップロードしてください。**

6. 長期履修学生制度

本研究科では、標準修業年限である4年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了する〔注1〕ことを願い出た者については、審査の上それを許可することがあります。この制度の適用者を「長期履修学生」といい、当該学生の授業料総支払額は、標準修業年限による修了者と同額になります。

本プログラムは、大学院に入学し初期臨床研修を行うことから、長期履修学生制度の利用をお勧めします。

〔注1〕在学年限は8年を超えることはできませんが、許可された在学年限の短縮を願い出るとはできますので、長期履修を考えている方は、なるべく入学時から開始できるよう、早めに指導教員と相談することをお勧めします。

〔注2〕短縮の際は、授業料が再計算されます。なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意しません。

〔注3〕長期履修学生制度利用の開始時期は4月または10月からとなります。長期履修学生制度に関する詳細は、入学手続に関する書類でお知らせしますが、下記ウェブサイトからも確認できます。

社会人入学Q & A（長期履修制度とは）

<https://www.med.tohoku.ac.jp/wp-content/uploads/2021/10/qa210426.pdf>

東北大学大学院医学系研究科

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2番1号

TEL (022) 717-8010

e-mail: m-daigakuin@grp.tohoku.ac.jp

(東北大学医学部・医学系研究科教務課大学院教務係)